

# 広島県 2021 道路整備計画

取組事例集



## 表紙・裏表紙写真のご紹介

表紙写真：(国)2号木原道路（尾道市・三原市）

裏表紙写真1：(国)185号休山新道（呉市）

裏表紙写真2：(主)廿日市佐伯線【交通安全事業】（廿日市市）

裏表紙写真3：(国)313号神辺バイパス（福山市）

裏表紙写真4：(国)433号式敷大橋【橋梁補修】（三次市・安芸高田市）

裏表紙写真5：橋梁点検，トンネル点検の様子

裏表紙写真6：(主)安芸津下三永線【法面災害防除】（東広島市）

裏表紙写真7：ロボットを活用した法面点検の試行実験【DXの取組】

裏表紙写真8：道の駅「びんご府中」（府中市）

裏表紙写真9：ナショナルサイクリングルート指定されたしまなみ海道サイクリングロード（尾道市）

# 施策に基づく取組事例



道路整備計画2021の  
施策に基づいた取組事例を  
わかりやすく紹介します。

## 目次

### 施策1 県土強靱化のための道路ネットワークの強化

- 取組事例①呉市における防災・減災に資する道路整備 …… 1
- 取組事例②県北部地域における防災・減災に資する道路整備 …… 2

### 施策2 安全で快適な道路空間の形成

- 取組事例①通学路における交通安全対策の推進 …… 3
- 取組事例②生活道路の交通安全 …… 4

### 施策3 物流生産性向上のための道路ネットワークの構築

- 取組事例①企業活動を支える物流基盤の整備 …… 5
- 取組事例②グローバルゲートウェイ機能の強化 …… 6

### 施策4 地域内外の交流連携を支える道路ネットワークの構築

- 取組事例①芸北地域における観光周遊を促す道路ネットワークの形成 …… 7
- 取組事例②尾道松江線沿線地域における観光周遊を促す道路ネットワークの形成 …… 8

### 施策5 コンパクトで持続可能なまちづくりに資する道路整備

- 取組事例① 渋滞を緩和する道路の整備と市街地を一体化する鉄道との立体交差 …… 9
- 取組事例② 豊かな地域づくりを支える道路の整備 …… 10

### 施策6 道路施設の適正な維持管理

- 取組事例① 道路施設の日常的な維持管理の適切な実施 …… 11
- 取組事例② 道路施設の戦略的な維持管理の推進～インフラ老朽化対策の本格実施～ …… 12

### その他 広島県道路整備計画2021の着実な推進

- 取組事例① 関連事業との連携により計画的に道路整備を推進 …… 13
- 取組事例② 道路事業予算の確保 …… 13

### その他 広島県道路整備計画2016の取組事例

- 取組事例① 広島県道路整備計画2016の7つの施策に基づく道路整備 …… 16

取組事例  
施策 1

# 県土強靱化のための 道路ネットワークの強化



取組事例①

呉市における防災・減災に資する道路整備

第一次緊急輸送道路の機能強化を図り、  
発災時にも迅速・適切な初動体制を  
確保します。

広島市と呉市、江田島市を連絡する緊急輸送道路の機能強化や、最寄りの災害拠点病院への救急搬送ルートの機能強化を図ります。

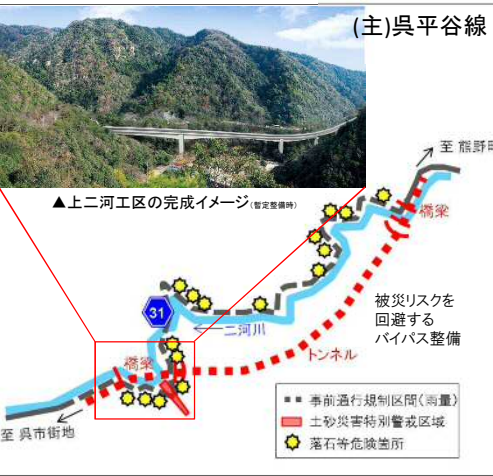
呉市中心部と周辺市町等をつなぐ  
多重型道路ネットワークの機能を強化し、  
発災時における影響を最小限に抑えます。



災害等により幹線道路が通行止めとなった際にも代替ルートが確保されるよう（主）呉平谷線等の道路整備を推進します。



4車線化により期待される効果  
災害時には片側交互通行や対面通行を行うことにより、通行止め時間の短縮が可能となり、発災時における早期の交通確保が可能となる。また、交通容量の拡大による時間短縮や定時性の向上などにより、観光振興や地域経済、地域社会を支える幹線道路としての機能向上が期待される。



取組事例①の主な事業箇所概要

路線名	概要
広島呉道路（坂北～呉）	4車線化（L=約12.2km）
（主）呉平谷線（呉市上二河～此原）	L=約2.4km, W=6.0（7.0）m（暫定2車線）

W=車道幅員（歩道等を含む全幅員）



広島県北部地域において、広域的な災害発生時における救助活動や緊急輸送のための道路ネットワークを確保するため、道路改良事業や法面対策を行い、災害に強い県土づくりに努めます。

東広島高田道路は、広域的な連携強化を図る高規格道路であり、安芸高田市向原町～吉田町においてバイパス整備を推進します。

国道375号は、広島県と島根県を結ぶ重要な幹線道路で緊急輸送道路に指定されており、三次市日下町引宇根等において、幅員狭小線形不良区間の解消のため道路改良や法面対策を推進します。

国道314号や国道432号は、広島県と島根県を結ぶ重要な幹線道路で緊急輸送道路に指定されており、

庄原市西城町熊野等において、落石等による災害から安全を確保するため法面対策を推進します。

(主)吉舎油木線は、地域間を結ぶ重要な幹線道路で緊急輸送道路に指定されており、神石高原町の長者原トンネルにおいて、幅員狭小区間解消のため、道路改良を推進します。



A (国)375号 (日下～引宇根)

B (主)吉田豊栄線 (東広島高田道路)

C (主)吉舎油木線 (長者原)



整備前



整備後



(仮)吉田ICの整備状況 (R2.6撮影)



現道の状況

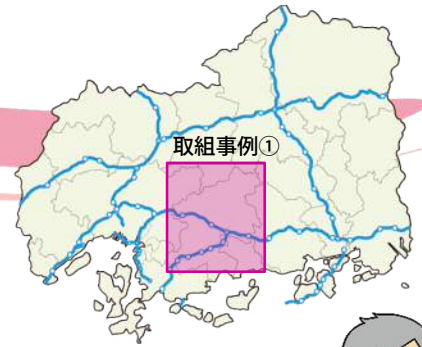
W=車道幅員 (歩道等を含む全幅員)

取組事例②の主な事業箇所概要

路線名	概要
(国) 375号 (日下～引宇根)	L=約4.1km W=6.0 (9.75) m
(主) 吉田豊栄線 (東広島高田道路)	L=約4.5km, W=7.0 (12.0) m
(主) 吉舎油木線 (長者原)	L=約0.8km, W=5.5 (7.0) m

取組事例  
施策 2

# 安全で快適な 道路空間の形成



① 取組事例

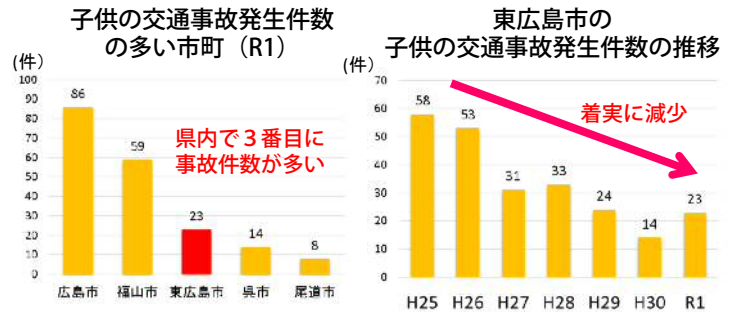
## 通学路における交通安全対策の推進

「通学路交通安全プログラム」に基づき、通学路における歩道整備等の安全対策を実施し、子供と子育てにやさしい生活環境づくりに努めます。



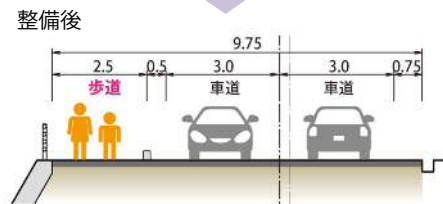
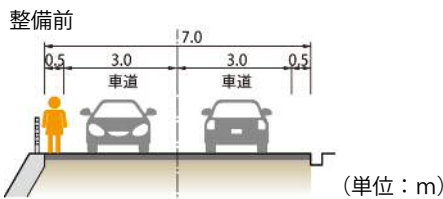
東広島市は、通学路交通安全プログラムに基づき、学校、警察、道路管理者などの関係機関が連携して通学路の安全対策を進めてきたことで、着実に子供の交通事故件数が減少しています。

県下全域においても、各市町の通学路交通安全プログラムに基づき、歩道整備等を着実に推進し、安全性の向上に努めていきます。



出典：広島県警ホームページより作成

### 歩道整備イメージ



整備前

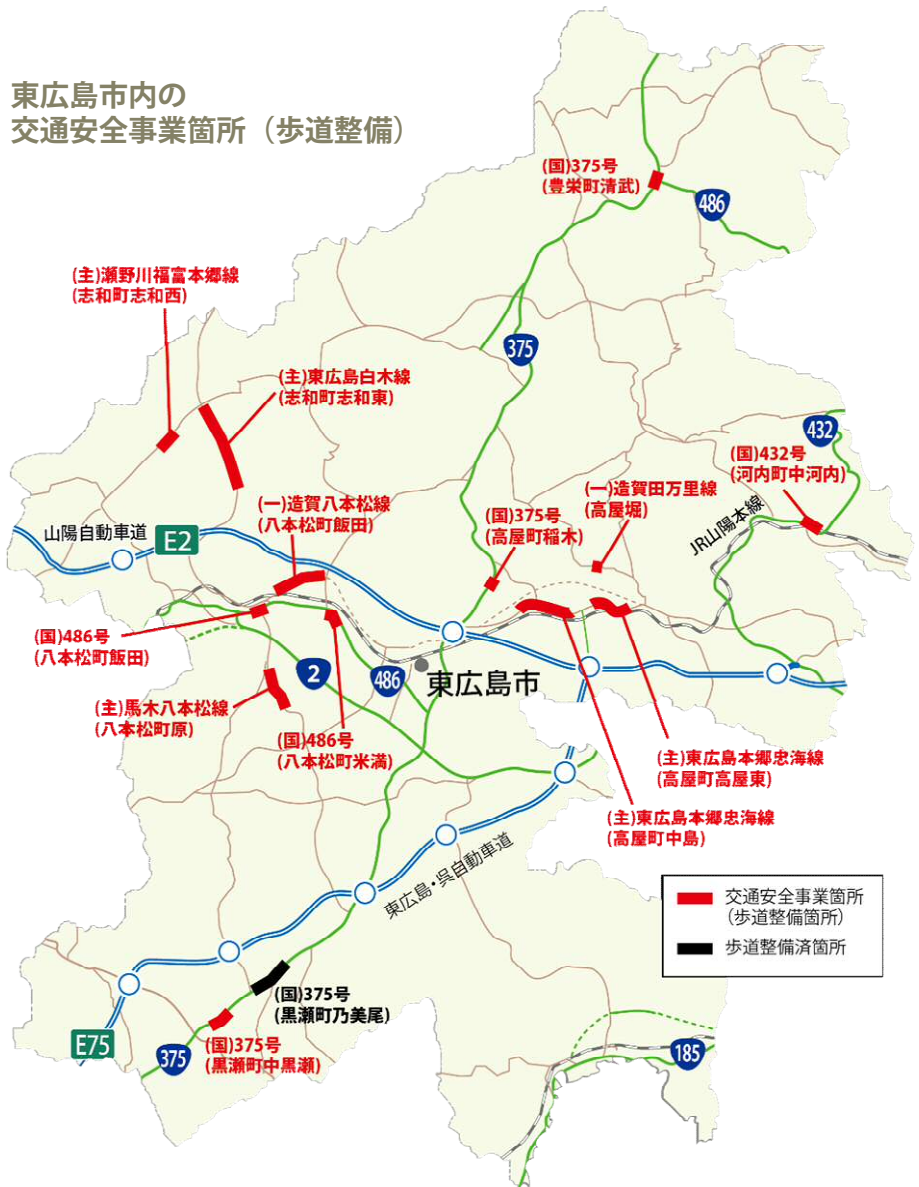


整備後



国道375号 黒瀬町乃美尾

### 東広島市内の交通安全事業箇所 (歩道整備)



## A. (国) 432号 (東広島市河内町中河内)

当該区間は、河内小学校と河内中学校の通学路に指定されています。そのため、歩道を整備し、歩行空間を確保することで、通学路の安全性の向上に努めます。



不連続な歩道を通学

### 整備概要

路線名	概要
(国) 432号 (東広島市河内町中河内)	L=約0.9km (歩道幅員W=2.5m)

## B. (一) 造賀八本松線 (東広島市八本松町飯田)

当該区間は、川上小学校と磯松中学校の通学路に指定されています。そのため、歩道を整備し、歩行空間を確保することで、通学路の安全性の向上に努めます。



道路側溝の上を歩行



歩行者と自転車が輻輳

### 整備概要

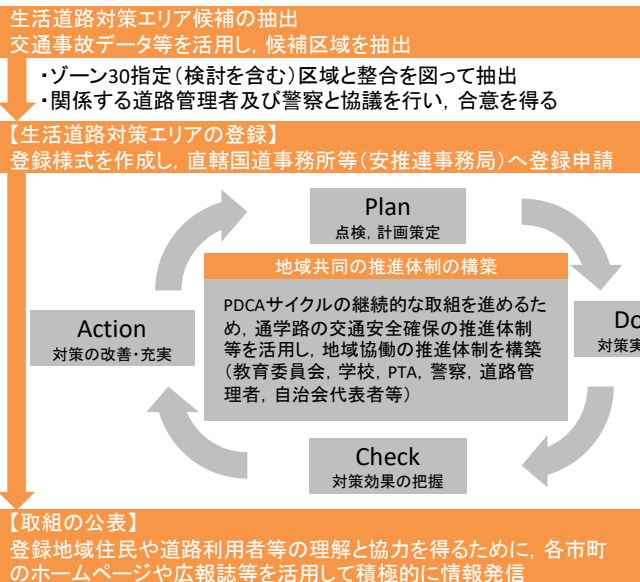
路線名	概要
(一) 造賀八本松線 (東広島市八本松町飯田)	L=約2.4km (歩道幅員W=2.5m)

## ② 取組事例 生活道路の交通安全

交通事故による死者のおよそ半数が身近な道路で発生しており、生活道路の交通安全対策の推進が強く求められています。



### 「生活道路対策エリア」の取組フロー



### <ビッグデータの活用>



<通学路ヒヤリマップとビッグデータの分析結果の重ね合わせイメージ>

### <走行速度を抑制する対策例>



凸部(ハンプ)



狭さく

取組事例  
施策 3

# 物流生産性向上のための 道路ネットワークの構築



取組事例① 企業活動を支える物流基盤の整備

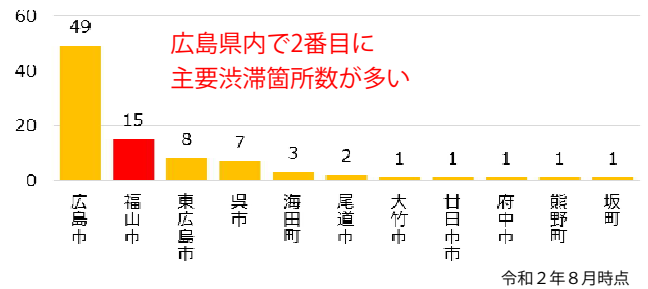
福山市中心部の慢性的な渋滞を緩和し、福山港や産業集積地から山陽自動車道へのアクセス性を高めることで、物流の効率化に努めます。



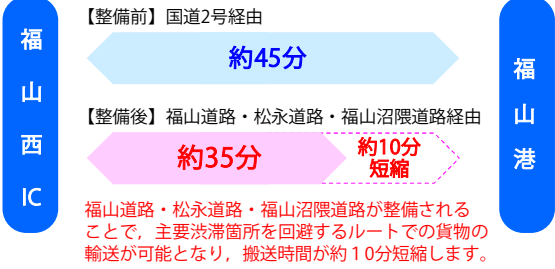
広島県に存在する89箇所の主要渋滞箇所のうち福山市には15箇所が存在し、主に福山市中心部に集中しています。福山港及び福山港周辺の産業集積地から山陽自動車道へアクセスするためには福山市中心部に集中する主要渋滞箇所を通過する必要があることから、物流の効率化や企業活動を支えるために都市部の渋滞緩和が求められています。このことから、国道2号の主要渋滞箇所を回避し、東西の連携を強化する福山道路や（主）福山沼隈線の整備を推進します。



広島県における市町別主要渋滞箇所数



道路整備による時間短縮効果



整備前の所要時間は、平成22年度道路交通センサスの平日混雑時旅行速度、その他市道は30km/hを用いて算出している。整備後の所要時間は、現状の所要時間で用いた速度のほか、福山道路70km/h、松永道路60km/h、福山沼隈道路60km/hを用いて算出している。



一般国道2号赤坂B P 東口交差点付近



一般国道2号神島橋西詰交差点付近



一般国道2号福山道路 整備イメージ



福山沼隈道路 整備イメージ

取組事例①の主な事業箇所概要

W=車道幅員（歩道等を含む全幅員）

路線名	概要
(国) 2号 福山道路 (福山市瀬戸町～赤坂町)	L=3.3km(暫定2車線), 完成4車線の場合 W=14.0 (19.5～20.5) m
(主) 福山沼隈線 (福山市草戸～熊野)	L=約4.5km, W=6.5 (9.5) m (暫定2車線)





広島空港への定時性の確保、速達性の向上、代替性・多重性の強化に資する道路整備を推進し、空港利用者の利便性向上に努めます。

広島空港は広島市内からの利用者が約6割を占めており、広島市から広島空港へのアクセス性を向上させることで、空港利用者の利便性向上に努めます。

具体的には、広島高速5号線の整備による広島空港への速達性の向上や定時性の確保に取り組むとともに、山陽自動車道の交通渋滞や通行止めの影響を最小限に抑え、空港アクセスの代替性・多重性の強化を図るため、国道2号東広島・安芸バイパスの整備を推進します。



広島市居住者は半数以上がリムジンバスを利用



広島市内と広島空港を結ぶリムジンバス

国道2号バイパス利用により4つの主要渋滞箇所を回避



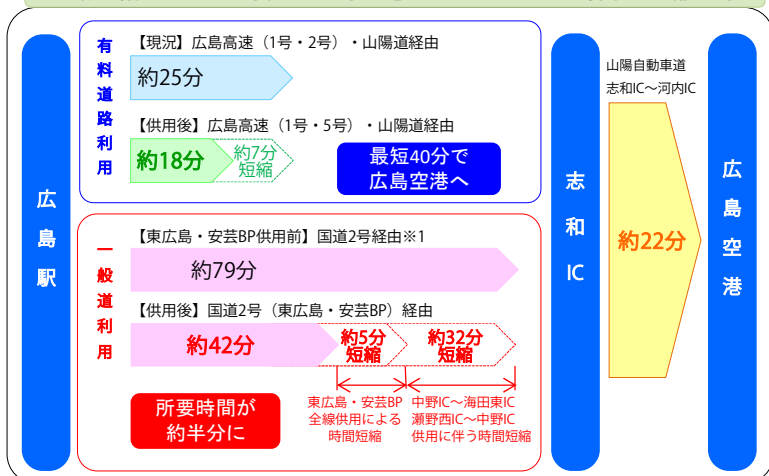
一般国道2号現道区間の渋滞状況

広島駅から空港へのアクセスが便利に

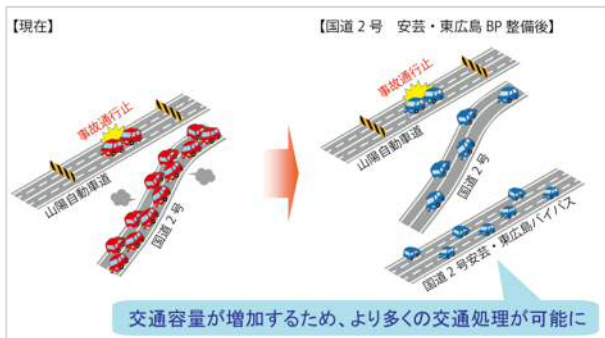


広島高速5号線パース図

道路整備による広島駅～広島空港までのアクセス時間の短縮効果



山陽自動車道通行止時の代替性・多重性の強化



※1 東広島・安芸BP供用前の所要時間は、平成17年度道路交通センサスの混雑時速度を用いて算出している。  
整備後の東広島バイパス、安芸バイパスの所要時間は、規制速度の70km/hを用いて算出している。  
その他の道路の所要時間については、平成22年度道路交通センサスの平日混雑時旅行速度を用いて算出している。

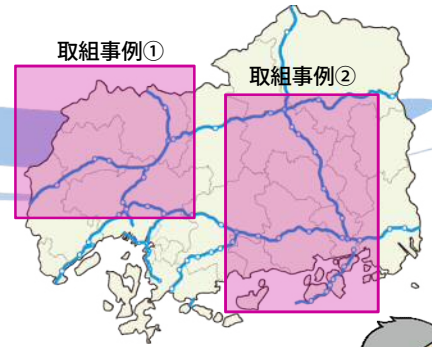
取組事例②の主な事業箇所概要

路線名	概要
広島高速5号線（広島市東区温品町～二葉の里）	L=約4.0km, W=6.5 (10.5) m (暫定2車線)
(国)2号 東広島バイパス（広島市安芸区上瀬野町上瀬野～瀬野西IC）、（安芸郡海田町首田～安芸郡海田町日の出町）	L=約2.5km(暫定2車線), 完成4車線の場合 W=14.0 (19.5～20.5) m
(国)2号 安芸バイパス（東広島市八本松町宗吉～広島市安芸区上瀬野町上瀬野）	L=約7.7km(暫定2車線), 完成4車線の場合 W=14.0 (19.5～20.5) m

W=車道幅員（歩道等を含む全幅員）

取組事例  
施策 4

# 地域内外の交流連携を支える 道路ネットワークの構築



① 取組事例

## 芸北地域における観光周遊を促す道路ネットワークの形成

広島市内から車で1時間程度で、都会とは全く違う自然豊かな景色が広がります。快適な交通アクセスにより、都市と自然の近接ライフの充実に努めます。



広島県の芸北地域は豊かな自然に恵まれ、春のトレッキングに始まり、夏は川遊び、秋は紅葉、冬はスキーなど四季折々のレジャーを楽しむことができます。高速道路ICから観光地までのアクセス道路の整備を行うことにより、都市と自然の近接ライフの充実に努めます。

### 整備箇所



(国) 191号 (松原)

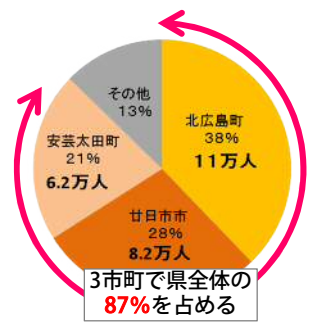


(一) 恐羅漢公園線 (那須)

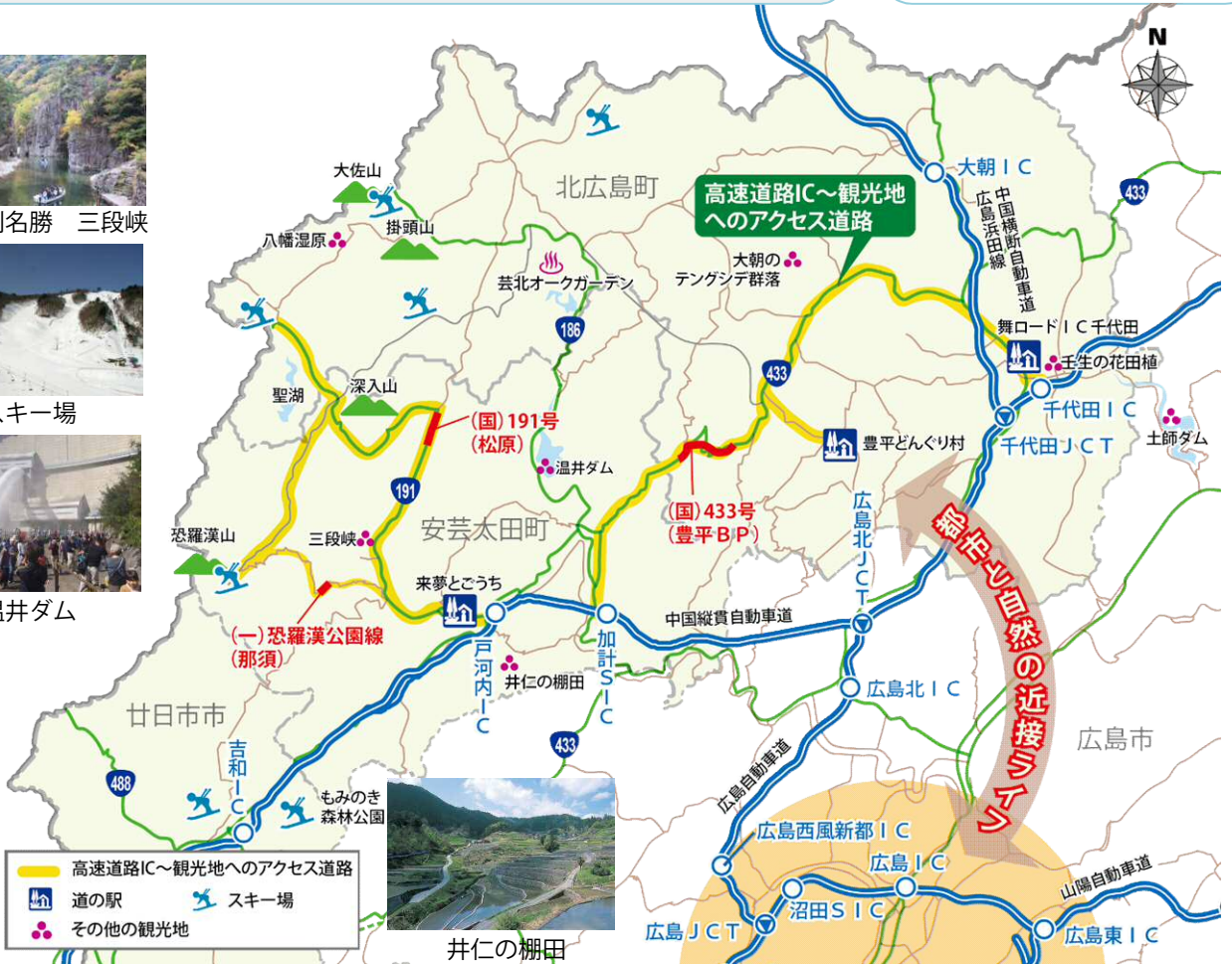


(国) 433号 豊平バイパス

### 広島県のスキー場利用者数 (H31)



出典：広島県観光客数の動向



■ 高速道路IC～観光地へのアクセス道路  
■ 道の駅 ■ スキー場  
● その他の観光地

### 取組事例①の主な事業箇所概要

W=車道幅員 (歩道等を含む全幅員)

路線名	概要
(国) 191号 (安芸太田町松原)	L=約1.5km, W=6.0 (7.5) m (2車線)
(一) 恐羅漢公園線 (安芸太田町那須)	L=約0.4km, W=5.5 (7.0) m (2車線)
(国) 433号 豊平バイパス (安芸太田町加計～北広島町戸谷)	L=約6.9km, W=6.5 (11.0) m (2車線)

尾道松江線沿線地域における観光周遊を促す道路ネットワークの形成

尾道松江線，東広島・呉自動車道の全線開通により，井桁状高速道路ネットワークが形成され，高速道路沿線では観光分野でも大きな効果があらわれています。観光アクセスの強化により，その効果をさらに拡大させていきます。



井桁状高速道路ネットワークの形成により，交流人口が拡大したことで，尾道松江線沿線の道の駅では，利用客が増大するなどの効果があらわれています。観光地間の道路整備により，観光周遊を促進し，沿線の賑わいをより広域へと波及させるとともに，その効果の拡大に努めます。

整備箇所

狭隘・線形不良区間解消



(国) 432号 賀茂バイパス

狭隘・線形不良区間解消



(一) 三原本郷線 (大西)



せらワイナリー



道の駅「びんご府中」



佛通寺



取組事例②の主な事業箇所概要

W=車道幅員 (歩道等を含む全幅員)

路線名	概要
(国) 432号 賀茂バイパス (世羅町賀茂)	L=約1.8km, W=6.5 (10.25) m (2車線)
(国) 486号 (尾道市貝ヶ原)	L=約1.0km, W=6.5 (14.5) m (4車線)
(国) 432号 竹原バイパス (竹原市下野町~新庄町)	L=約4.3km, W=13.0 (25.0) m (4車線)
(国) 432号 新開拡幅 (竹原市)	L=約1.0km, W=13.0 (30.0) m (4車線)
(国) 185号 (三原市幸崎能地)	L=約0.7km, W=6.5 (15.0) m (2車線)
(一) 三原本郷線 (三原市①大西, ②小坂町, ③高坂町沖)	① L=約2.2km, W=5.5 (9.25) m (2車線) ② L=約0.7km, W=5.5 (7.0) m (2車線) ③ L=約0.4km
(主) 大崎上島循環線 (天満)	L=約0.2 km, W=6.0 (9.75) m (2車線)



たけはら町並み保存地区



大久野島

H29年  
外国人14,000人  
前年比約2.3倍

取組事例  
施策 5

# コンパクトで持続可能な まちづくりに資する道路整備



①  
取組事例

渋滞を緩和する道路の整備と市街地を一体化する鉄道との立体交差

道路と鉄道との立体交差化により、市街地の渋滞緩和と地域の連携強化に取り組んでいきます。



## A. 広島市東部地区連続立体交差事業（安芸郡府中町～海田町）

広島都市圏東部地域においては、鉄道による市街地分断が効率的な基盤整備を阻害し、慢性的な交通渋滞を引き起こすなど、東部地域の拠点としての役割を十分発揮しきれない状況となっています。

このような状況を改善するため、鉄道を高架化する連続立体交差事業を推進するとともに、都市計画道路の整備や土地区画整理事業を併せた一体的な整備を行い、安全・快適で利便性の高い都市環境の形成をめざしたまちづくりを進めます。

### 現 状



鉄道沿線地域の渋滞状況



踏切遮断による渋滞状況



鉄道高架と関連街路の整備イメージ

### 関連事業

#### 連続立体交差事業と 連携したまちづくり



土地区画整理事業が進む向洋駅周辺



駅前広場等の整備が概成した海田市駅南側

本事業と併せて関連街路の整備、JR向洋駅、JR海田市駅周辺の土地区画整理事業が実施されます。

## B. (一) 坂小屋浦線 ( (都) 坂中央線) (坂町平成ヶ浜～坂東)

当該地域は、町の東西を走るJR呉線により市街地が南北に分断され、踏切での交通渋滞の発生や、救命救急活動への支障をきたしています。このため、バイパス道路を整備し、交通の円滑化を図ることで、地域住民の利便性の向上、および地域間の連携強化に取り組みます。



完成イメージ (JR呉線高架部付近)

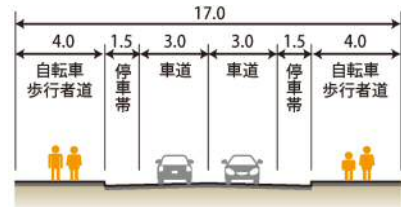


町道の渋滞状況



町道での離合状況

標準横断面図 (一般部)



(単位：m)

### 整備概要

W=車道幅員 (歩道等を含む全幅員)

路線名	概要
(一) 坂小屋浦線 ( (都) 坂中央線) (坂町平成ヶ浜～坂東)	L=約1.5km W=6.0 (17.0) m (2車線)

## ② 取組事例 豊かな地域づくりを支える道路の整備

道路整備により、地域と拠点間の円滑な交通を確保とし、買い物・通院など、地域住民の日常生活を支えます。



国道186号、国道488号、(主) 廿日市佐伯線は、吉和地域や佐伯地域と廿日市中心市街地を結ぶ合併支援道路です。国道488号と(主) 廿日市佐伯線には、それぞれ未改良区間と一部の線形不良区間が残っています。このため、それらの道路整備を進め、安全で円滑な交通を確保し、地域の連携強化を図ります。

### 整備箇所



(国) 488号 東山バイパス

(都) 廿日市駅通線



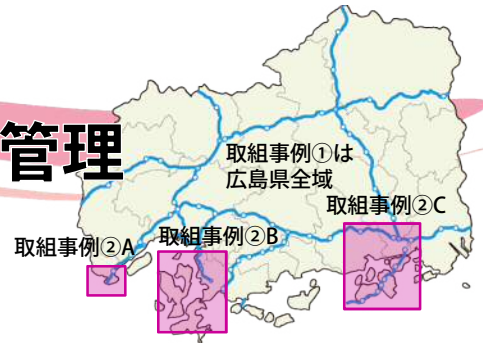
### 取組事例②の主な事業箇所概要

W=車道幅員 (歩道等を含む全幅員)

路線名	概要
(国) 488号 東山バイパス (廿日市市吉和～広島市佐伯区湯来町)	L=約8.2km, W=5.5 (7.0) m (2車線)
(主) 廿日市佐伯線 (廿日市市峠)	L=約0.4km (2車線), W=6.0 (9.75) m (2車線)

取組事例  
施策 6

# 道路施設の適正な維持管理



①  
取組事例

## 道路施設の日常的な維持管理の適切な実施

草刈や除雪などの日常的な維持管理を適切に実施し、地域住民の生活を守ります。アダプト活動等により地域全体で道路環境の保全と創造を図ります。



道路延長は県全体で約4,200kmにも及びます。これらの道路を日々パトロールすることにより、倒木や落石などの異常を早期に発見し、対応することで交通の安全確保に努めます。また、年間を通して、草刈や、除雪等を適切に実施し、道路の維持管理を行っています。



## アダプト活動～地域と共同で行う道路環境の保全～

春になると、東広島・呉自動車道の郷原IC近くの県道沿いに、1km以上にわたって、見事なシバザクラのじゅうたんが広がります。

これは、平成24年から地元のアダプト団体「郷原フロックロード」により実施されている活動で、地元の小学校とも連携し、清掃やシバザクラの育成など、道路の美装に取り組んでいただいております。



アダプト団体と地元小学校とのシバザクラの植え付け



橋梁やトンネルなどの道路施設について、点検結果に基づき適切な対策を行うことで、長寿命化を図り、県民が安心かつ快適に道路を利用できる環境を整えます。

A. (国) 186号 翠橋 (大竹市 油見3丁目)



翠橋は、島根県江津市から広島県大竹市を結ぶ国道186号上の橋梁であり、JR山陽本線を跨ぐ跨線橋で、災害時の緊急輸送道路に位置付けられています。令和3年度以降、耐震補強工事を実施するとともに、上部工の塗装劣化等の損傷について、補修工事を実施します。

橋梁概要

架設年度	昭和42年(1967年)
橋長	130m
幅員	9.6m
形式	桁橋   桁(合成)



主桁の塗装劣化

B. (国) 487号 早瀬大橋 (呉市音戸町早瀬～江田島市大柿町大君)

早瀬大橋は、呉市音戸町と江田島市大柿町を結ぶ渡海橋で、災害時の緊急輸送道路に位置付けられており、これまで橋脚の耐震補強工事や補修工事を実施してきました。今後は、引き続き、橋脚や支承の耐震補強工事を実施するとともに、上部工の塗装劣化等の損傷について、補修工事や補強工事等を実施します。



橋梁概要

架設年度	昭和48年(1973年)
橋長	623.5m
幅員	10.1m
形式	3径間連続トラス橋(渡海部)



橋脚耐震補強工事状況



上部工の塗装劣化



橋面補修後

C. (国) 317号 尾道大橋 (尾道市尾崎町～尾道市向島町(尾道水道))



尾道大橋は、尾道市尾道本町と向島町を結ぶ渡海橋で、災害時の緊急輸送道路に位置付けられています。これまで、桁や主塔の塗替えなどの補修工事を実施してきており、今後は、ケーブルの補修工事などを実施します。

橋梁概要

架設年度	昭和43年(1968年)
橋長	386.45m
最大支間長	215.0m
上部工形式	3径間連続鋼床版 2主桁斜張橋
有効幅員	8.0m



上部工の塗装劣化



塗装塗替後

# 広島県道路整備計画2021の着実な推進

## ① 取組事例 関連事業との連携により計画的に道路整備を推進

広島県道路整備計画2021を推進するため、国及び市町事業とも連携し、取組を進めます。

## ② 取組事例 道路事業予算の確保

広島県道路整備計画2021の着実な推進のため、国の個別補助制度等を最大限活用し、必要な予算の確保に努めます。



### A. 個別補助

複数年にわたり計画的かつ集中的な投資が必要となる箇所や、複数の事業間連携が必要な事業、施策別計画に基づく事業等について個別補助として国からの重点的な支援を受けて道路事業を推進しています。

【広島県道路整備計画2021における主な活用例】

- ・物流生産性向上のための道路ネットワークの構築（地域高規格道路や重要物流道路の整備等）
- ・道路施設の適正な維持管理（橋梁、トンネル等の修繕、更新、撤去等）等

【参考】 国土交通省HP (<http://www.mlit.go.jp/page/content/001324492.pdf>)

### B. 社会資本整備総合交付金

地方公共団体等が行う社会資本の整備その他の取組を支援することにより、交通の安全の確保とその円滑化、経済基盤の強化、生活環境の保全、都市環境の改善及び国土の保全と開発並びに住生活の安定の確保及び向上を図ることを目的とした国の制度です。道路事業においては3つの事業を活用しています。

#### a. 社会資本整備総合交付金事業（道路事業）

成長力強化や地域活性化等につながる道路事業です。

【広島県道路整備計画2021における主な活用例】

- ・物流生産性向上のための道路ネットワークの構築（工業団地へのアクセス道路の整備等）
- ・地域内外の交流連携を支える道路ネットワークの構築（地域課題を解決する道路整備等）等

特に、ストック効果を高めるアクセス道路の整備や国土強靱化地域計画に基づく事業については、個別の社会資本整備総合整備計画を策定し、重点的に国からの支援を受け、道路整備を行っています。具体的な事業箇所については別紙「社会資本整備総合交付金の重点配分事業に該当する事業箇所」をご覧ください。

#### b. 社会資本整備総合交付金事業（広域連携事業）

広域にわたる人や物の流れを活発にすることを通じて地域を活性化することを目的として、複数都道府県が連携して広域的な地域活性化基盤整備計画を作成し取組む、地域の活性化に必要な基盤整備等の事業です。

【広島県道路整備計画2021における主な活用例】

- ・地域内外の交流連携を支える道路ネットワークの形成（観光周遊を促す道路整備等）等

#### c. 防災安全交付金事業（道路事業）

地域住民の命と暮らしを守る総合的な老朽化対策や、事前防災・減災対策の取組み、地域における総合的な生活空間の安全確保等を図るための道路事業です。

【広島県道路整備計画2021における主な活用例】

- ・国土強靱化のための道路ネットワークの強化（法面対策、橋梁の耐震補強、道路改良による防災対策等）
- ・安全で快適な道路空間の形成（通学路における歩道整備等）
- ・道路施設の適正な維持管理（舗装補修、除雪等）等

特に、国土強靱化地域計画に基づく事業については、個別の社会資本整備総合整備計画を策定し、重点的に国からの支援を受け、道路整備を行っています。具体的な事業箇所については別紙「社会資本整備総合交付金の重点配分事業に該当する事業箇所」をご覧ください。

【参考】 広島県の社会資本整備総合交付金計画 (<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/98/sougoukouhukin.html>)



## 社会資本整備総合交付金の重点配分事業に該当する事業箇所

道路整備計画の施策分野	路線名	区間	市町名	事業主体	供用予定※年度	全体事業費※(億円)	国の重点配分事業
①県土強靱化のための道路ネットワークの強化	(国)184号	栗原北(尾道拡幅)	尾道市	県	R11	250	国土強靱化地域計画に基づく事業 [道路改良]
	(国)185号	幸崎能地	尾道市	県	R7	16	
	(国)433号	加計豊平BP	北広島町	県	R7	123	
	(主)尾道三原線	中之町	三原市	県	R10	40	
	(一)虫道廿日市線	吉末	廿日市市	県	R4	6	
	(一)弁財天加計線	土居	安芸太田町	県	R7	19	
	(一)金丸府中線	金丸	福山市	県	R4	8	
	(一)熊野瀬戸線	熊野	福山市	県	R7	14	
	(一)草木高光線	高光(1工区)	神石高原町	県	R4	6	
	(一)草木高光線	高光(2工区)	神石高原町	県	R7	6	
	(一)下門田泉吉田線	櫃田	三次市	県	R4	6	
	(主)音戸倉橋線	渡子~早瀬	呉市	県	R5	7	国土強靱化地域計画に基づく事業 [法面对策]
	(主)音戸倉橋線	倉橋	呉市	県	R5	7	
	(主)下蒲刈川尻線	下蒲刈	呉市	県	R5	5	
	(主)厳島公園線	宮島	廿日市市	県	R5	7	
	(国)186号	吉和	廿日市市	県	R5	6	
	(国)186号	飯山~栗栖	廿日市市	県	R5	7	
	(国)186号	浅原	廿日市市	県	R5	9	
	(国)186号	栗谷町大栗林~防鹿	大竹市	県	R5	6	
	(国)186号	下殿河内	安芸太田町	県	R5	6	
	(国)191号	松原~川手	安芸太田町	県	R5	5	
	(国)191号	遊谷	安芸太田町	県	R5	6	
	(国)191号	坪野~穴	安芸太田町	県	R5	8	
	(主)大崎上島循環線	東野~明石	大崎上島町	県	R5	5	
	(主)432号	河内町入野~小田	東広島市	県	R5	9	
	(主)府中上下線	阿字~上下町井永	府中市	県	R5	6	
	(主)三原東城線	牧~永野	神石高原町	県	R5	6	
	(一)後山公園洗谷線	鞆町後地	福山市	県	R5	5	
	(一)後山公園洗谷線	熊野~瀬戸町長和	福山市	県	R5	5	
	(国)375号	日下~作木町下作木	三次市	県	R5	8	
	(国)182号	東城町福代~久代	庄原市	県	R5	5	
	(国)314号	西城町熊野	庄原市	県	R5	5	
	(国)432号	比和~高野	庄原市	県	R5	5	

※供用予定年度及び全体事業費については、変更が生じる場合があります。

## 社会資本整備総合交付金の重点配分事業に該当する事業箇所

道路整備計画の施策分野	路線名	区間	市町名	事業主体	供用予定※年度	全体事業費※(億円)	国の重点配分事業
②物流生産性向上のための道路ネットワークの構築	(主)志和インター線	八本松	東広島市	県	R4	13	ストック効果を高めるアクセス道路の整備
	(1)木原町23号線	木原	三原市	市	R9	24	
	(他)堂垣内広池山線	1工区	廿日市市	市	R8	17	
	(他)堂垣内広池山線	2工区	廿日市市	市	R8	9	
	(他)二重原線		廿日市市	市	R9	9	
③地域内外の交流連携を支える道路ネットワークの構築	(他)赤崎3号線	宮島口一丁目	廿日市市	市	R8	34	
	(都)新町西栄線	新町～西栄	大竹市	市	R4	40	
	(都)駅前油見線	新町一丁目	大竹市	市	R7	7	
	(都)駅小島新開線	西栄一丁目	大竹市	市	R6	4	

※供用予定年度及び全体事業費については、変更が生じる場合があります。

# 広島県道路整備計画2016の取組事例

①  
取組事例

道路整備計画2016の7つの施策に基づく道路整備

平成28年度から令和2年度までの5年間に  
おいて、県の前総合計画である「ひろしま未来  
チャレンジビジョン」が目指す広島県の将来像  
を実現するため、「広島県道路整備計画2016」に  
基づき、7つの施策に取り組みました。

5年間の投資実績額

約 **1,990** 億円

国直轄事業負担金を含む



## ① 広域的な交流・連携基盤の強化

- 企業活動を支える物流基盤の整備
- グローバルゲートウェイ機能の強化



国道2号 木原道路  
(尾道市福地町～三原市糸崎)  
【R2 完成】



国道185号 休山新道4車線化  
(呉市本通～阿賀中央)  
【H30 完成】



(主) 矢野安浦線 川角工区  
(安芸郡熊野町)  
【R2 完成】



(一) 三原本郷線 本郷工区  
(三原市高坂町～本郷町)  
【R2 完成】

## ② 集客・交流機能の強化

- 観光周遊を促す道路ネットワークの形成



国道183号 十日市工区  
(三次市十日市南)  
【H29 部分完成】



(主) 浜田八重可部線 川井工区  
(山県郡北広島町)  
【H28 完成】



(都) 忠海中央線  
(竹原市忠海中町)  
【H30 完成】



(一) 豊島線 小野浦工区  
(呉市豊浜町)  
【R1 完成】

## ③ 災害に強い道路ネットワークの構築

- 緊急輸送道路ネットワークの機能強化
- 災害対応能力の向上に資する多重型道路ネットワークの形成



【バイパス整備】  
国道186号 御園バイパス  
(大竹市防鹿)  
【H29 部分完成】



【法面对策】  
国道182号 坂瀬川工区  
(神石郡神石高原町)  
【R1 完成】



【法面对策】  
国道191号 坪野工区  
(山県郡安芸太田町)  
【R2 完成】



【法面对策】  
(主) 府中上下線 久佐工区  
(府中市阿字町)  
【R2 完成】

#### ④ 総合的な交通安全対策の推進

- 通学路における交通安全対策の推進
- 交通事故危険箇所の対策



国道 2 号 西御所～新浜工区  
(尾道市西御所町)  
【R2 完成】



国道 375 号 乃美尾工区  
(東広島市黒瀬町)  
【R2 完成】



(主) 世羅甲田線 青水工区  
(世羅郡世羅町)  
【R1 完成】



(主) 大崎上島循環線 大田工区  
(豊田郡大崎上島町)  
【R2 部分完成】

#### ⑤ 持続可能なまちづくりに資する道路整備

- 渋滞を緩和する道路の整備と市街地を一体化する鉄道との立体交差化
- 豊かな地域づくりを支える道路の整備



国道 313 号 神辺バイパス  
(福山市神辺町)  
【H29 完成】



(主) 高田沖美江田島線 高祖工区  
(江田島市沖美町)  
【R2 完成】



(都) 廿日市駅通線  
(廿日市市駅前)  
【H30 完成】



(都) 駅前新庄線  
(庄原市東本町)  
【R2 完成】

#### ⑥ 道路機能の有効活用

- 小規模な改良による既存道路の有効活用
- スマート IC の整備等による高速道路の有効活用
- しまなみを核としたサイクリングネットワークの形成とサイクリストの受入環境向上
- 道の駅を活用した地方創生の取組



東広島呉道路 大多田 IC  
(東広島市黒瀬町)  
【H29 完成】



福山 SA スマート IC  
(福山市津之郷町)  
【H29 完成】



しまなみ海道サイクリングロード  
ナショナルサイクルルートに指定  
【R1】



道の駅「三矢の里あきたかた」  
(安芸高田市吉田町)  
【R2 完成】

#### ⑦ 道路施設の適正な維持管理

- 道路施設の日常的な維持管理の適切な実施
- 道路施設の戦略的な維持管理の推進 ～インフラ老朽化対策の本格実施～



【橋梁補修】  
国道 182 号 三曲橋  
(福山市加茂町)  
【H29 完了】



【橋梁補修】  
国道 433 号 式敷大橋  
(安芸高田市高宮町～三次市作木町)  
【H29 完了】



【トンネル補修】  
国道 184 号 木門田トンネル  
(尾道市木ノ庄町)  
【R2 完了】



【トンネル補修】  
国道 191 号 安野トンネル  
(山県郡安芸太田町)  
【R1 完了】



## 広島県道路整備計画2021（取組事例集）

令和3（2021）年3月策定

編集・発行 広島県土木建築局道路企画課  
〒730-8511 広島市中区基町10番52号  
TEL：082-513-3891  
URL：http://www.pref.hiroshima.lg.jp/